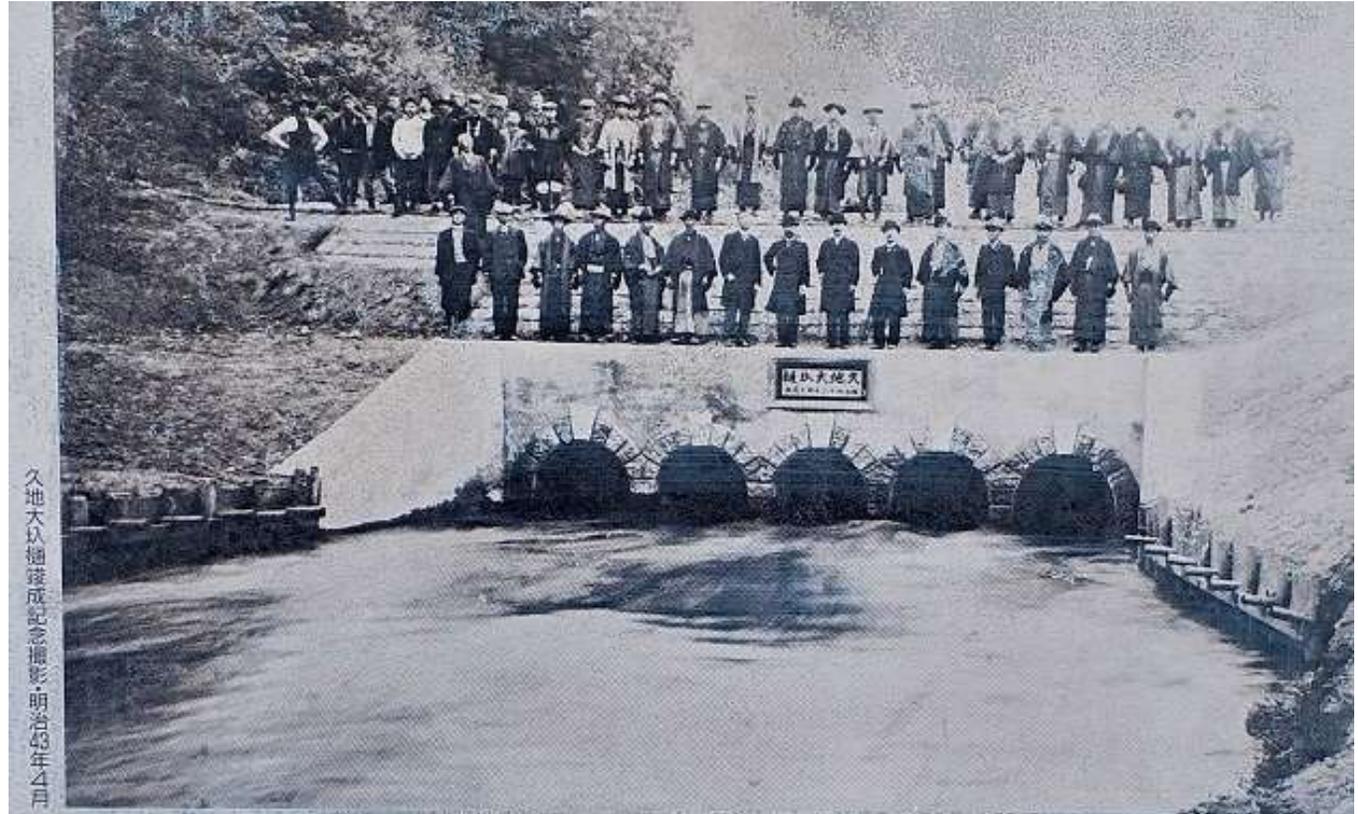


川崎市の久地円筒分水・東高根森林公園・緑化センター散策 2023.2.19.



久地円筒分水再訪 集合時間までの合間に



久地大円筒建設記念撮影 明治43年4月

円筒分水

中野島と宿河原の取入れ口から流れ込んだ水は久地で合流し、分量樋へ導かれていた。「久地分量樋」は、川崎堀、根方堀、六ヶ村堀、久地・子堀に水を分ける施設。それぞれの耕地面積に応じて用水の幅を分割する樋が使われていたが、水量をめぐる争いが絶えず、より正確な分水が望まれていた。

この円筒分水がつくられたのは昭和十六年。サイフオンの原理を応用して新平瀬川の下をくぐり、円筒の切り口の角度で分水量を調節するしくみになっている。農業用水の施設としては、当時の科学技術の粋を集めた大変すぐれたものだった。



ソヨゴ



ソヨゴの実



河津桜



ジャノメエリカ

道々の植物たち



ソシンロウバイ



ツバキ



台湾ホトギス



紅梅



白梅



アオキの実



サルココッカ



シラカシ林(天然記念物, 公園の資料より)



ヤドリギの木の下に集まる鳥屋さん達



密集するヤドリギ



ヒマラヤスギを見る野草の会グループ



神奈川県立東高根森林公園



ヒメユウキンカ



キクザキイチゲ



サンシュユの木

川崎市立緑化センター



緑化センターを流れる二ヶ領用水



トスギの実



温室のヒスイカズラ



イイギリについて議論する野草の会グループ。イイギリは雌雄異株であるが、この雌株は雄株に接ぎ木したもので枝によって雌雄が異なる。



紅白混合梅『思いの儘』



ブーゲンビリア



クロチクが開花しました！
数十年から120年に一度開花すると言われて
れています。とっても貴重な機会ですね！

竹の花が咲いたことの説明板



竹の花の名残り



作品